



立派に巣立った7名の卒業生

校長 田山 満則

3月9日(木)、第48回卒業証書授与式を挙行了しました。

コロナ禍の3年間で過ごした卒業生は、地域の皆様から様々なご支援をいただきながら学校生活を送ってきました。お世話になった16名の来賓の皆様からも祝福をいただき、厳粛かつ感動に包まれた温かい式となりました。また、コロナ禍の収束の兆しが見える中、卒業生は、卒業式の入場から退場まで、マスクを着用せず実施できました。



【卒業証書授与の様子】

私は、式辞で次のように、願いや思いを卒業生に伝えました。(要約)

日一日と春の息吹が感じられるようになりました。地域の皆様が、愛情込めて剪定して下さった坂道の桜並木は、美しい花を咲かせるだろうと、今から、その景色が目に見えてきます。

私は、皆さんが生徒会スローガン「志～心と行動で築く思いやりの連鎖～」を掲げ、最高学年として様々な活動に取り組み、活躍する姿を見てきました。

9月、今年度の体育祭は、これまで経験したことがない小中合同の開催でした。

体育祭当日、リーダーシップを発揮して、全力で取り組む皆さんの姿は、ご観覧のご家族の皆様はもちろんのこと、将来の中学生となる小さな後輩にとって、きらきらと輝く憧れの存在として、ずっと記憶に残っていくのだろうと確信しました。

10月の文化祭では、学年劇「るらう」を演じました。迷い、悩むことの多い人生、その中であっても自分の道を信じて努力する大切さについて、皆さん一人ひとりの個性を生かして、演じ切りました。

これら二大行事の大成功の裏には、一人何役もこなしながら、目標に向かって、地道に活動する皆さんの姿がありました。

さて、先ほど、皆さん一人ひとりに卒業証書を授与しました。これは、皆さんが、紙漉き体験をして完成させた世界にひとつしかない卒業証書です。これまでの15年間を振り返り、想像してみてください。

あなたは、生まれてから今日まで、あなたを大切に思う人たちの中で見守られ、支えられて生きてきたのです。卒業の日、今日は、感謝を伝える日にしてほしいと思います。

コロナ禍の3年間でありながら、仲間を大切にしながら、充実した生活を過ごした皆さん。

皆さんなら、自らが決めた道を、何十回試練があろうとも、諦めず、たくましく、自分らしく生きていける。そう、信じています……。



【先生方と一緒に記念撮影】



【ほたる学級にて】



【オンリーワンの卒業証書】

「ほたる一む」が完成！

今年度、「PTA と連携した家庭教育支援の在り方に関する調査研究事業」の指定を受け、本校が念願としていた「ほたる一む」が完成しました。このスペースは、保護者・地域の皆様が気軽に来校して、生徒の学校生活を参観いただき、その後、お茶やコーヒーを飲みながら、おしゃべりして、くつろいでいただくサロンです。元購買部のスペースを改修することで「オシャレな空間に仕上げることができた！」と私たち教職員の自慢の空間となっております。

今後は、学校公開週間などに、「生け花の会」などを企画していけると、一層楽しい交流スペースになるのではないかと考えております。

なお、3月上旬に部屋の名前を生徒や保護者に向けて募集したところ、26件の応募があり、学校で5つの候補に絞り込み、再度、Web でアンケートをして、最も人気のあった「ほたる一む」に決定しました。

部屋の名前に込めた思いは「子供たちや地域の未来に蛍のような無数の光が飛び立つようなきっかけの場所となるように！」ということです。本校のイメージキャラクター「ほたろう・ほたみ」にマッチした名前となりました。ありがとうございました。

皆さん、ぜひ、くつろぎに来てください！



【完成した「ほたる一む」】



【改修前の様子】



◆ご自身が撮影した写真を寄贈してくださった〇〇さん

・でかまるくん ・赤富士



◆ペンキを塗るなど、内装をきれいに仕上げてくださった校務員の〇〇さん



◇中学校区3校のマスコットキャラクターが、「ほたる一む」へ集う様子のイラストを描いた事務の〇〇主事。

(前左) ほたろう (前右) ほたみ
(奥左) うさまる (奥右) せいりゅうくん

4月の主な行事

日	曜	学校行事
10	月	着任式・始業式・入学式
11	火	新入生歓迎会
13	木	家庭訪問
14	金	家庭訪問、部活動休養日
18	火	全国学力学習状況調査(3年) 山口県学力定着状況確認問題(1、2年)
19	水	部活動休養日

日	曜	学校行事
22	土	参観日、PTA総会、学年懇談会、 部活動懇談会、引き渡し訓練、お弁当の日
24	月	振替休日
27	木	全国学力学習状況調査(3年) 英語 部活動休養日
28	金	専門委員会